

*** 国立天文台（東京天文台、緯度観測所）が登場する記念切手などの収集**

アーカイブ室新聞 304号に「国立天文台（東京天文台、緯度観測所）が登場する小説などの収集」という記事を書いた。2008年4月に天文情報センターにアーカイブ室を立ち上げ、国立天文台に限らず、残っている天文学に関する歴史的に貴重な観測装置、測定装置、写真乾板、映像記録、その他あらゆる天文学に関係した資料の収集を進めている。そんな活動を続けていたところ、観山正見国立天文台長からアーカイブ室長に「国立天文台（東京天文台、緯度観測所）に関係した記念切手を収集しろ」というご下命もあったのである。記念切手、その記念切手の初日カバーなどについては、すでに第200号 岡山天体物理観測所開所記念切手（1960年10月）（2009年6月19日）、第207号 「すばる」望遠鏡が載っている記念切手（2009年7月8日）、第221号 岡山天体物理観測所開所記念切手 初日カバー（2009年8月10日）、第222号 東京天文台創設75年、及び東京天文台百年記念切手 初日カバー（2009年8月12日）、第293号 東京天文台100年の記念のグリーティングカード、切手、たばこなどについて（2010年3月7日）という記事を書いているが、これらはその提供してくださった情報をもとに記事を書いただけで、お寄せいただいた現物はすべてお返ししており、アーカイブ室の収蔵品にはなっていなかった。

この度、天文情報センターの室井恭子氏から関係する3枚の記念切手が収蔵を前提として提供された。「岡山天体物理観測所開所記念切手（写真1）」、「東京天文台100年記念切手（写真2）」、「東大木曾観測所と御岳山・長野県（写真3）」である。



写真1 東京天文台岡山天体物理観測所開所記念切手 1960年



写真2 東京天文台100年記念切手1978年



写真3 東大木曾観測所と御岳山・長野県 切手

写真 3 の「東大木曾観測所と御岳山・長野県」切手は、いわゆる記念切手とは違うようである。年号が入っていない。

こうすることで、アーカイブ室に収蔵した国立天文台に関係した記念切手の類は、この 3 枚のみである。天文台に関係した切手をお持ちの方で、国立天文台アーカイブ室の収蔵品として提供して下さる方がいらっしゃれば、ぜひご提供いただければ幸いです。